

版番号 0.0

整理番号:
000000008801

作成日: 2013.04.25 改訂日: 2013.04.25

1. 化学品及び会社情報

商品名: React. buffer, term.transf 5x
製品番号: 06280927103
会社名: ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社
〒1050014
東京都港区芝2-6-1
電話番号: 03-5443-5128
F A X 番号: 03-5443-5299
担当部門: 生産・物流・信頼性保証・薬事部門
品質保証グループ

緊急連絡先: AS事業部
カスタムバイオテック部 03-5443-5285

2. 危険有害性の要約

GHS分類

急性毒性 (経口) : 区分4
急性毒性 (吸入した場合) : 区分4
水生環境有害性 (急性有害性) : 区分2
水生環境有害性 (長期間有害性) : 区分2

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : H302 + H332 飲み込んだり, 吸入すると有害
H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き : **予防策:**
P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
P264 取り扱い後は皮膚をよく洗うこと。
P270 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
P273 環境への放出を避けること。
応急措置:
P301 + P312 飲み込んだ場合 : 気分が悪い ときは医師に連絡

版番号 0.0

整理番号:
000000008801

作成日: 2013.04.25 改訂日: 2013.04.25

すること。

P304 + P340 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

P312 気分が悪いときは医師に連絡すること。

P330 口をすすぐこと。

P391 漏出物を回収すること。

廃棄:

P501 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

GHS分類に該当しない他の危険有害性

重要な徴候及び想定される非 常事態の概要 : 情報無し。

3. 組成及び成分情報

3.2 混合物

危険有害成分

化学名	CAS番号	ENCS-番号	濃度又は濃度範囲 [%]
カコジル酸カリウム	21416-85-3		>= 10 - < 20

このセクションで言及された H-ステートメントの全文は、セクション 16 を参照する。

4. 応急措置

吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所へ移動する。
大量に曝露した場合は、医師の手当てを受ける。
意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。

皮膚に付着した場合 : 皮膚に付いた場合水で十分にすすぐ。

眼に入った場合 : 念のため水で眼を洗浄する。
コンタクトレンズをはずす。
損傷していない眼を保護する。
洗浄中は眼を大きく開ける。
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。

飲み込んだ場合 : 気道を確保する。
ミルクやアルコール飲料を与えない。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。

急性症状及び遅発症状の最も重要な徴候症状 : 情報無し。

版番号 0.0

整理番号:
000000008801

作成日: 2013.04.25 改訂日: 2013.04.25

-
- 応急措置をする者の保護 : 危険域から避難させる。
この安全データシートを担当医に見せる。
被災者を一人にしない。
- 医師に対する特別な注意事項 : 救急医療手順は、産業医療に責任のある医師に相談して設定すべきである。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 使ってはならない消火剤 : 棒状注水
- 特有の危険有害性 : 火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること。
- 有害燃焼副産物
特定の消火方法 : 情報なし。
汚染した消火廃水は回収すること。排水施設に流してはならない。
火災の残留物や汚染した消火廃水は、関係法規に従って処理する。
- 消火を行う者の保護 : 必要に応じて自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護
具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
十分な換気を確保する。
項目7および8に記載した保護措置を参照する。
- 環境に対する注意事項 : 製品を排水施設に流してはならない。
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
製品が河川、湖水または排水管を汚染した場合は、関連当局に連絡する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び
機材 : 不活性の吸収材（砂、シリカゲル、酸性接着剤、汎用接着剤、おがくず）で吸収させる。
廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項 : エアゾールの発生を避けること。
蒸気/粉塵を吸い込まない。
個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
作業室の換気や排気を十分に行う。
洗浄水は、国及び地方自治体の規制に従い処分する。
- 接触回避 : データなし

保管

- 安全な保管条件 : 容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。
一度開けた容器は注意深く再度密封し、漏れを避けるためま
っすぐ立てておく。
電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければ
ならない。
- 混触禁止物質 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

成分別作業環境管理濃度/許容濃度

国が定めた暴露限度の知見は無い。

保護具

- 呼吸用保護具 : 蒸気を形成する場合は、許可されたフィルターの付いた呼吸
装置を使用する。
- 手の保護具
品名 : 保護手袋
- 所見 : 選ばれた防護手袋は、EU指令89/686/EECの仕様と、それから
派生する規格EN374を満たすものでなければならない。この
推薦は、安全データシートで言及されていて、当社が指定し
た適用法のために、当社が供給した製品にのみ有効。手袋の
供給業者が提供する透過性および破過時間に関する指示に従
う。また、切り傷、擦り傷、接触時間など、製品が使われる
特定の環境条件も考慮する。ある特定の作業場の適正度は、

防護手袋製造者との相談で決定すべきである。

- 眼の保護具 : 純水入りの眼洗浄ボトル
密着性の高い安全ゴーグル
- 皮膚及び身体の保護具 : 不浸透性衣服
作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。
- 適切な衛生対策 : 使用中は飲食しないこと。
使用中は禁煙。
休憩前や終業時には手を洗う。

9. 物理的及び化学的性質

- 外観 : 液体
- 色 : 無色
- 臭い : 非常に弱い
- pH : 6.5 - 6.7, (20 °C)
- 融点・凝固点 : データなし
- 沸点, 初留点及び沸騰範囲 : データなし
- 引火点 : 引火しない
- 燃焼性(固体、気体) : この製品は可燃性ではない。
- 爆発範囲の上限 : データなし
- 爆発範囲の下限 : データなし
- 蒸気圧 : データなし
- n-オクタノール/水分配係数 : データなし
- 自然発火温度 : データなし
- 分解温度 : データなし
- 動的粘弾性 : データなし
- 酸化特性 : この物質または混合物は、酸化性には分類されない。

10. 安定性及び反応性

反応性	: 一般的な使用条件下では、危険な反応は知られていない。
化学的安定性	: 通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	: 一般的な使用条件下では、危険な反応は知られていない。 指示通り保管/適用すれば分解しない。
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 火災時に危険有害分解物質を発生する。

11. 有害性情報

製品

急性経口毒性	: 急性毒性の推定: 568.18 mg/kg 方法: 計算方法
急性吸入毒性	: 急性毒性の推定: 17.05 mg/l 曝露時間: 4 h 試験環境: (蒸気) 方法: 計算方法
急性経皮毒性	: データなし
急性毒性 (その他の経路)	: データなし
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: この情報は入手できない。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: この情報は入手できない。
吸引性呼吸器有害性	: データなし
詳細情報	: データなし

成分:

カコジル酸カリウム:

版番号 0.0

整理番号:
000000008801

作成日: 2013.04.25 改訂日: 2013.04.25

急性経口毒性	: 急性毒性の推定: 100 mg/kg 方法: 専門家の判断
急性吸入毒性	: 急性毒性の推定: > 0.5 mg/l 試験環境: (浮遊微粉末) / (煙霧) 方法: 専門家の判断
急性経皮毒性	: データなし
急性毒性 (その他の経路)	: データなし
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: この情報は入手できない。
眼に対する重篤な損傷性又は 眼刺激性	: この情報は入手できない。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 結果: データなし
特定標的臓器毒性, 単回ばく 露	: アセスメント: この物質または混合物は、特定標的臓器毒、単 回暴露に分類されない。
吸引性呼吸器有害性	: データなし
詳細情報	: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

製品:

魚毒性	: データなし
ミジンコ等の水生無脊椎動物 に対する毒性	: データなし
藻類に対する毒性	: データなし
バクテリアに有毒	: データなし
環境毒性アセスメント	
土壌の毒性データ	: 土壌に吸着するとは考えられていない。
環境に関係する他の生物	: データなし

版番号 0.0

整理番号:
000000008801作成日: 2013.04.25 改訂日: 2013.04.25

成分:**カコジル酸カリウム:**

魚毒性 : データなし

ミジンコ等の水生無脊椎動物
に対する毒性 : データなし

藻類に対する毒性 : データなし

バクテリアに有毒 : データなし

環境毒性アセスメント

水生環境有害性 (急性有害性) : 水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性 (長期間有害性) : 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

残留性・分解性**製品:**

生分解性 : データなし

生化学的酸素要求量 (BOD) : データなし

溶存有機炭素 (DOC) : データなし

化学的酸素要求量 (COD) : データなし

物理化学的除去性 : データなし

残留性・分解性**成分:****カコジル酸カリウム:**

生分解性 : データなし

生化学的酸素要求量 (BOD) : データなし

溶存有機炭素 (DOC) : データなし

化学的酸素要求量 (COD) : データなし

物理化学的除去性 : データなし

生体蓄積性

製品:

生体蓄積性 : データなし

n-オクタノール / 水分配係数 : データなし

生体蓄積性

成分:

カコジル酸カリウム:

生体蓄積性 : データなし

n-オクタノール / 水分配係数 : データなし

土壤中の移動性

製品:

移動性 : データなし

表面張力 : データなし

環境中の分布 : データなし

土壤中の移動性

成分:

カコジル酸カリウム:

移動性 : データなし

表面張力 : データなし

環境中の分布 : データなし

PBT および vPvB の評価結果

製品:

アセスメント : 当物質は残留性、生物蓄積性、毒性(PBT)であるとは考えられていない。当物質は高残留性および高生物蓄積性(vPvB)であるとは見なされない。

PBT および vPvB の評価結果

成分:

カコジル酸カリウム:

アセスメント : 当物質は残留性、生物蓄積性、毒性(PBT)であるとは考えられていない。当物質は高残留性および高生物蓄積性(vPvB)であるとは見なされない。

他の有害影響

製品:

環境中での化学物質の行方および経路 : データなし

吸収された有機結合ハロゲン : データなし

版番号 0.0

整理番号:
000000008801

作成日: 2013.04.25 改訂日: 2013.04.25

(AOX)

オゾン層への有害性

生態系に関する追加情報 : 職業上の規則に反した取り扱い、処理が行われた場合は、環境に及ぼす危険性を除外して考えることはできない。長期継続的影響によって水生生物に毒性

他の有害影響**成分:****カコジル酸カリウム :**

環境中での化学物質の行方および経路 : データなし

吸収された有機結合ハロゲン : データなし

(AOX)

オゾン層への有害性

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

残余廃棄物 : 本製品を排水溝、水路、地面に流さないこと。
薬剤または使用済み容器で池、水路、溝を汚染しないこと。
認可された廃棄物処理業者へ委託する。

汚染容器及び包装 : 残りの容器を空にする
未使用製品として処分する。
空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、承認された廃棄物処理施設に運ばなければならない。
空の容器を再使用しない。

14. 輸送上の注意**国際規制****IATA**

国連番号 : 1556

国連番号 : 液体砒素化合物
(カコジル酸カリウム溶液)

国連分類 : 6.1

容器等級 : III

ラベル : 6.1

梱包指示 (貨物機) : 663

梱包指示 (旅客機) : 663

版番号 0.0

整理番号:
000000008801

作成日: 2013.04.25 改訂日: 2013.04.25

パッキングの指示 (L Q) : Y642
環境危険有害性 : 非該当**IMDG**国連番号 : 1556
国連輸送名 : 液体砒素化合物
(カコジル酸カリウム溶液)
国連分類 : 6.1
容器等級 : III
ラベル : 6.1
F-EmS : F-A
S-EmS : S-A

海洋汚染物質(該当・非該当) : 非該当

MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

特別の安全対策

データなし

国内法規制

特定の国の規則は項目 15 を参照する。

15. 適用法令**国内適用法令消防法**

非該当

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質は該当しない。

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

がん原性に物質

非該当

変異原性の認められた化学物質

非該当

変異原性が認められた化学物質の取扱いについて - 別紙 1: 変異原性が認められた届出物質に関する情報一覧

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法規区分名	適用条件
名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2別表第9）【458 砒素及びその化合物】	0.1重量%以上を含有する製剤その他のもの（令別表9第634号、労働安全衛生規則第34条の2・別表第2の2）

名称等を表示すべき危険物及び有害物

法規区分名	適用条件
名称等を表示すべき危険物及び有害物（法57条1、施行令第18条）【28の3 砒素及びその化合物（アルシン及び砒化ガリウムを除く。）】	0.1重量%以上含有する製剤その他の物（労働安全衛生規則別表第2）

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

毒物及び劇物取締法

毒物

法規区分名	適用条件
毒物（指定令第1条）【23 砒素化合物及びこれを含有する製剤】	含製剤

化学物質排出把握管理促進法

非該当

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報

詳細情報

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の取り扱い、使用、処理、保

管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等を、安全に行っていただくために作成されたものです。記載されている情報はいかなる保証もするものではありませんし、品質を特定するものでもありません。また、このMSDSのデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料との組み合わせ使用に関しては有効ではありません。